

情報公開用文書(藤沢市民病院で実施する医学系研究)

2024年 1 月 18 日作成

| | |
|--|---|
| ■研究課題名 | 当院におけるびまん性大細胞型B細胞性リンパ腫(DLBCL)に対する ポラツズマブ、リツキシマブ、シクロフォスファミド、アドリアマイシン、プレドニゾロン (Pola-R-CHP)療法の治療成績 |
| ■研究の対象 | 藤沢市民病院において2022年10月から2023年12月までの新規に診断された DLBCL患者13例を対象とする。 |
| ■研究目的・方法 | DLBCLは本邦において最も高頻度にみられる非ホジキンリンパ腫であり、2022年に公表され たPOLARIX試験の結果から、Pola-R-CHP療法が既存のR-CHOP療法より良好な成績を示 し標準治療のひとつとして行われている。しかしながら、実臨床における治療成績に関する報 告は少ない現状がある。 当院においてDLBCLに対してPola-R-CHP療法を施行した患者の臨床データを集積し、有 効性や安全性に関する解析を行うことを今回の研究の目的とする。 対象となった患者の臨床データを電子カルテより集積し、匿名化した上で統計学的な解析を 行う予定。 |
| ■研究期間 | 実施機関の長の許可日 ~ 西暦2033年3 月31 日 |
| ■研究に用いる 試料・情報の種類 | 診療録から以下の情報を収集する。 ・性別、年齢、身長、体重、DLBCLのStage、PS、IPI ・診断日、治療開始日、治療効果判定、最終観察日、再発日、転帰 ・化学療法に伴う有害事象の有無、種類 |
| ■試料・情報の 取得と保管方法 | 診療録から情報を取得する。対象患者さんに追加の検査等は発生しない。 |
| ■外部への 試料・情報の提供 | 外部への診療情報提供の予定はない。 |
| 本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧す ることができますので、下記連絡先まで電話またはFAXにてお申し出ください。 また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には 研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも、患者さんに不利益が生じることはございません。 | |
| お問い合わせ先及び研究への利用を拒否する場合の連絡先: 〒251-8550 藤沢市藤沢2丁目6番1号 藤沢市民病院 血液内科 (研究責任者) 竹田喬亮 電話番号:0466-25-3111(代表) FAX:0466-25-3545 | |